

令和4年度 学校評価報告書（目標設定）

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価（月 日実施）		
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等	
1 教育課程 学習指導	<p>①単位制の利点をいかして、適切な教育課程の編成とカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組む。</p> <p>②主体的・対話的で深い学びや探究活動が進むよう組織的な授業改善と研究開発に取り組む。</p>	<p>①多様な入学動機や進路希望、学習経験を持つ生徒が、新旧それぞれの教育課程で学ぶことにより、進路実現が実るよう、組織的に学習支援を行う。</p> <p>②生徒が深く学べ、新しい時代に求められる資質・能力の育成を目指し、学びの質を支える目的で授業研究を行う。</p> <p>②一人一台PCの活用を促進する。</p>	<p>①選択科目説明会や予備調査・本調査に至るまでの指導に重点を置き、個々の生徒にあった履修指導ができるよう、学年、所掌グループが連携し行っていく。</p> <p>②研究授業を実施しながらアクティブ・ラーニングによる授業をより進化させ深い学びの実践を強化する。</p> <p>②生徒に対し、探究心や実践力を身につけさせ、変化の大きい社会で対応できる能力を育成するため、「全員発揮のリーダーシップ教育」をより研究し、実践する。</p> <p>②一人一台PCの活用率を上げるための職員研修を行う。</p>	<p>①生徒の進路志望に対応した科目履修ができたか。また、適切な時間割編成ができたか。</p> <p>②教科、科目を超えて活発な情報交換ができ、生徒による授業評価の授業に対する満足度の数値が上がったか。</p> <p>②生徒が自分の意見を確立していく中で、他者の意見にも耳を傾け、総合的に「困難な状況」に対応できる能力を育成することができたか。</p> <p>②一人一台PCの活用を促進するための職員研修や授業研修を行ったか。また、生徒の活用率が上がったか。</p>						
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	<p>①部活動の充実を学校全体で支え、部活動を通じて豊かな人間性や社会性を培う。</p> <p>②組織的な生徒指導・支援体制を充実させ、生徒一人ひとりにきめ細かく対応する。</p>	<p>①部活動の充実を学校の特色と位置づけ、生徒の部活動に対する意識をより向上させるために、顧問の指導力の向上と、生徒の部活動加入率を上げる</p> <p>②服装・頭髪指導、交通安全指導を組織的に行い、生徒の生活習慣の確立や問題行動の未然防止に取り組む。</p>	<p>①試合やコンクール等の結果だけにとらわれず、生徒の日々の充実感を意識して、指導する。また、夏休みの部活動紹介イベントで、再度加入促進を図り、部活動加入率80%を目指す。</p> <p>②職員の情報共有、共通理解、統一指導を実現する。</p>	<p>①日々の活動の充実感を生徒は感じることができたか。また、部活動加入率が80%を超えたか。</p> <p>②服装・頭髪の指導件数が減少したか。また、交通安全指導などを行った結果、交通事故の減少や生徒のマナーの向上が図られたか。</p>						
3 進路指導・支援	<p>①キャリア教育を通じて自らの課題に前向きに取り組む生徒の育成を図る。</p>	<p>①総合的な探究の時間において各教科・科目が連携して組織的なキャリア教育を実践する。</p>	<p>①生徒対象の進路説明会や年次行事、キャリアガイダンス等を通して、進路実</p>	<p>①進学希望生徒の90%以上、就職希望生徒の100%が希望通り進路実現ができたか。</p>						

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
	②生徒の進路希望実現に向けてきめ細かな支援を組織的に行う。	②進路実現に向け生徒が主体的に学力向上に取り組む、自ら進路実現を達成する。	現に向けた意識付けを行う。 ②外部試験の導入と活用により主体的な学びを伸長するとともに、オンラインによるポートフォリオを作成する。	②外部試験の結果を学習習慣に繋げられたか。 1年次では電子データで、2年次ではファイルでポートフォリオを作成することができたか。					
4 地域等との協働	①地域との協働を推進し、地域とともにある学校づくりを進める。 ②地域貢献活動などを通じて、地域と連携した教育活動を推進する。	①学校説明会や部活動見学を通じて本校の魅力と特色を広報する。 ②地域貢献活動や地域イベントへの参加を推進し、地域との交流を図る。	①ポスター配布や学校説明会を通じて、地域の中学校や保護者に本校の特色を広報する ②3校交流の幹事校として、事業内容の検討、調整、実施を図るとともに、生徒に奉仕の精神を養わせる。	①学校説明会に参加した中学生が、本校への志望に繋げることができたか。 ②3校交流により、生徒が奉仕の精神を育み、積極的に参加する姿勢を示すことができたか。					
5 学校管理 学校運営	①教育環境の整備に努め、安全、安心で明るい学校づくりを推進する。 ②事故・不祥事防止を徹底する。教員の働き方改革を推進し、前向きに働ける職場づくりに努める。	①耐震化工事に伴う校舎の環境に対応し、工事後、元の校舎に戻った際、安全で衛生的な環境を持続するようにする。 ②事故・不祥事防止に向けた取り組みを行う。また、閉庁日を5日以上設定し、働き方改革を推進していく。	①日常の清掃活動や整理整頓を持続的にできるようにする。また、備品や消耗品の適切な管理を日頃より行う。 ②職場内の情報共有を心がけ、風通しの良い職場環境の整備を図る。事故・不祥事の未然防止のため、組織的に業務にあたる。 ②閉庁日を設置し、教職員の心身の健康増進を図る。	①備品や教材が適切に管理された上で円滑に活用され、それにより生徒の学習効果が上がったか。 ①清掃活動や整理整頓が日常的に行われたか。 ②情報共有を行った上で、報告・連絡・相談が素早くでき、事故や不祥事を未然に防げたか。 ②閉庁日を設置し、教職員の心身の健康増進に繋げることができたか					